

すべての人を変えさせる神の力
本教会を訪問したフィリピンの牧会者の万民の働きを通して受けた恵みと祝福の証し。

自制の実
自制の実は人生に成功するために老若男女、誰にとっても非常に重要な徳目である。

自分の目から梁を取りのけるには
「梁」とは霊的に「心の中にある大きい罪の性質」を意味するが、この梁を取りのければ、すべての人を主の心と目で見ることができる。
支教会8月スケジュール

「主の恵みで祝福があふれています」
聖めのみことばと神の力あるわざで祝福されたフィリピンのカンデラリア牧師と信仰によってフェンシングで栄光を帰した韓国のキム・ヒョンギョ兄弟の証し。

万民ニュース

第165号 2016. 7. 24.
MANMIN NEWS
TEL: 82-2-818-7063
www.manmin.org

「私の信仰と牧会が変わりました！」

本教会を訪問したフィリピンの牧会者の告白



Welcome to Manmin Central Church



万民の働きを学ぼうと今年5月21日、韓国を訪問したフィリピンの牧会者は礼拝や祈禱会に参加、教会を見学して恵みを受け、堂会長イ・ジェロク牧師の祈りで病気がいやされた(写真1,2,7)。彼らのほとんどは「2015年万民夏のキャンプ」に参加してトンボを体験し、ムアの甘い水に身を浸して病気がいやされるなど、不思議としるし、神の力あるわざを体験した(写真3,4,5,6)。

万民中央教会は世界各地から牧会者や聖徒の訪問が絶えないが、2016年5月21日にはフィリピンの牧会者が6泊7日の日程で本教会を訪問した。彼らは堂会長イ・ジェロク牧師の説教と信仰書に恵みを受けていて、自分の信仰と牧会に驚くべき変化と祝福を体験し、万民の働きについて学びたいと慕ってきた。

今回の訪問で、堂会長イ・ジェロク牧師と聖徒が会う時間に一緒に祝福の祈りを受け、各種の礼拝とダニエル徹夜祈禱会に参加して恵みの現場を目撃した。また海水魚と淡水魚が共存しているムアの甘い水水族館と170か国以上をカバーするGCN放送(www.gcntv.org)を訪問、万民祈禱院の集会にも参加してイ・ボンニム院長と交わった。



◆ **インマヌエル・ゴンザレス牧師**
(49歳、ラグナ州マガリオス牧会者協会会長)
「イ・ジェロク先生のメッセージを聞いてから祈りが変わって信仰

が成長したし、経済的な祝福もいただきました。自分ではどうも悟れない深いみことばを理解しやすく説明してくださった先生の著書『天国』と『信仰の量り』『十字架のことば』などは私の牧会に大いに助けになっています。今後万民の一つになって、中国など全世界に広く先生の著書と聖めのみことばを伝えたいと思っています。」

堂会長イ・ジェロク牧師の代表的説教「十字架のことば」を他の牧会者に教えている彼は「メッセージを準備して教えるたびに聖霊の強い働きを体験しているし、先生方も恵みを受けています」と付け加えた。



◆ **ジェルマ・フェイン牧師**
(47歳、マラナタ教会協会副総会長)
「5月22日夕方礼拝の時でした。説教後イ・ジェロク先生の全体のための『いやしの祈り』を受けましたが、1か月間ずっとあったどの痛みが完全になくなりました」と証し

した。
また「イ・ジェロク先生に近くでお目にかかって、主の心にとっても似ておられて、神様と親しく交わっておられる方だと感じられました。ムアの甘い水水族館を見て、海水魚と淡水魚が一緒に生きているのに驚きました。これは神の力と愛です」と初訪問の感想を述べた。



◆ **メデリノ・トゥリニド牧師**
(54歳、フィリピン国際純福音教会担任)
「私は聖めの福音を伝えています。聖徒がとも恵みを受けて教会がリバイバルしています」と述べ、続いて「2015年万民夏のキャンプ」で受けた感動について語った。「生まれて初めてトンボが指と額にとまる体験をしました。マナとうずらのように、神様が聖徒の幸せのために天から無数のトンボを降らせてくださったのを目撃しました。このために祈られたイ・ジェロク先生は神の人だと確信しました」と語った。



◆ **エレリ・ガルビダ牧師**
(48歳、イエス・キリスト国際祝福の門教会担任)
「去年、万民夏のキャンプに参加した後、イ・ジェロク先生の祈りで海辺の塩辛い水が甘い水に変わった奇蹟の現場、ムアの甘い水の泉を訪問して、七度身を浸した後、12年の糖尿病がいやされました。八歳のめいは私があげたムアの甘い水を飲んで喘息がいやされました。 Deng熱で入院中だったうちの教会の聖徒はムアの甘い水を飲んだ後、熱が下がって退院しました」と証しを聞かせてくれた。

この他にも、レイムンド・カンデラリア牧師は聖めの福音を通して教会と聖徒が祝福されていると語り(4面参照)、牧会者たちは万民の働きを知って自分の生き方と牧会が新しくなって教会がリバイバルしていると異口同音に語った。いのちのみことばと神の力あるわざですべての国の人々を導かれる三位一体の神にすべての感謝と栄光をささげる。

自制の実



堂会長イ・ジェロク牧師

「しかし、御霊の実は、愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制です。このようなものを禁ずる律法はありません。」
(ガラテヤ5:22~23)

自分の心を治めて制することができず、すぐ怒ったり不平を言ったりして、困難を自ら招くことがよくある。ギャングや不倫、享楽や贅沢にふけている人々も、もうやめようと思うのに、自制の力が弱いのでそこから抜け出せない。

自制の実は、主を受け入れて聖霊を受けた神の子どもに結ばれる御霊の実の一つであり、人生に成功するために老若男女、誰にとっても非常に重要な徳目である。

1. 自制の重要性

自制の辞書の意味は「自分の感情や欲望を抑えること。」である。すべてを適度に調節して安定するようにして、しっかり支えてくれる役割をされると言える。

自制の力が弱い人は自分をコントロール

することが難しいので、信仰生活をするのもやさしくない。みことばに恵みを受けてそのとおりに行おうと堅く決心するが、自制できなくて、いつも世の誘惑に負けてしまう。

口の言葉だけ調べてみてもわかる。多くの人が祈る時は「聖なる完全な口になるようにしてください」と祈るが、実際に暮らしの中では祈った内容を忘れて、以前のとおり言いたいことだけ言う。ある人は困難にあたり自分の思いに合わないことを見れば、その瞬間をこらえることができなくて、直ちに不平不満を吐き出す。話を始めればきりがない人もある。言うべきこととってはならないことがあるのに、自制できないから言葉で失敗することが多い。

御霊の実の「自制の実」は、単に罪を犯さないで自制する力だけではない。他の御霊の実が完全になるように調節する役割もする。心に臨んだ徳目が表に現れるとき、すべてが秩序正しく調和をなすようにする、一つの仲裁機関のようである。

主にあって良いものでも、何が何でも求めるからといって、いつもよいのではない。「過ぎたるは及ばざるが如し」という言葉もあるように、霊的にも、どんなことでも御霊によってするものの、適切にしなければならない。

たとえば、喜びの実が結ばれたとしても、どんな時でも喜びを表現するのではない。葬儀場で他の人は悲しんでいるのに明るく笑うことはできない。そのように、救われた喜びがいくら心に満ちていても、状況と場所に合わせて自制しなければならない。

誠実に仕える時も自制が重要である。特にいくつかの使命を受けたなら、時間をよく配分して、いるべき所にいて、いくら恵みに満たされた集まりでも、終わるべき時間に終わらせなければならない。

愛、親切、善意、その他の実もみな同じである。いつも聖霊の声を聞いて働きかけられ、最も適切な線を守らなければならない。事の前後や退く時と出る時などをわきまえて調節することがまさに自制の実によってできるのである。

2. 自制の実が結ばれた証拠

第一、いつも秩序に従って行う。

秩序にあって自分の立場をしっかりと把握して、自分が出るべき時と出てはならない時、言うべきこととってはならないことが何かを明確にわきまえる。だから誰とも議論したり争ったりしないで、誤解することがない。また、格に合わないことや分を超えることはしない。

ところが、自制できないなら、秩序を乱して越権行為をしていても悟れない。たとえば、グループの会長が社長にある事を指示したが、社長が熱情があふれていて、より良い意見があって自分の思ったように事を変えて進めたでしょう。すると社長がいくら熱い心で誠実に働いても、本意でないとしても結局秩序を乱したことになる。これは自制できないことによって十分起こりそうな状況である。

第二、時期と場所、対象などを考慮できる。

主を呼び求めて祈るのは良いことだが、どこでもそうするならば、かえって神の栄光をさげぎることもある。伝道する時や聖徒を訪問する時も、相手に応じて伝えるべきことを見分けて真理を伝えなければならない。自分が霊的なみことばを聞いて悟った内容がとても恵み深く良いからといって、誰にでも伝えてはならない。相手の信仰の量りに合わないことを伝えれば、かえって相手は恵みに満たされなくなることもある。また、忙しい人をつかまえて自分が悟った内容や恵みを受けた体験を長々と話すならば、相手は失礼にならないように聞いてはいるけれど、心に入っていない。したがって、いくら良い内容であっても、相手の立場や状況を考えて自制できなければならない。

また、忙しい人をつかまえて自分が悟った内容や恵みを受けた体験を長々と話すならば、相手は失礼にならないように聞いてはいるけれど、心に入っていない。したがって、いくら良い内容であっても、相手の立場や状況を考えて自制できなければならない。

第三、落ち着いて事の前後をわきまえて対応する

自制できない人はせっかちで軽率なので、事をしくじったり、他の人と気まぐれになったりする。特に話を聞く時や答える時、気が短いので注意深く聞かないから失敗が多い。したがって、相手の話をさげぎらずに最後まで聞いてよく把握してこそ、誤解したりさばいて罪に定めることがなく、相手の意図まで見分けて対応できる。

自制の実が結ばれている人は相手の話を聞いて簡単に揺れ動くことはない。落ち着いて相手の話を聞いて、御霊によって真実を見分ける。このように自制して見分けて答えるなら、間違った判断による失敗がずいぶん減って、それだけ口の言葉に重みがあり、相手に権威をもって伝えることができるのだ。

3. 自制の実を結ぶには

まず、移り変わる心にならない。

偽りがなく、真実の心に変えられればよい。「私はこうしよう」と思ったら、そのとおりにしなければならぬ。もちろん一日でできることではないが、小さいこと一つから心を守る訓練をしていくべきだろう。小さい約束も移り変わらないうで最後まで守っていけば、大きい約束も守れるようになるから、神がご覧になって祝福してください。

次に、すべてのことに自分が先に立たず御霊に従う訓練をしなければならない。

今すぐ自分が見て緊急なこと、良いことより、まず聖霊の声を聞こうと努力し、御霊に働きかけられるとおりに従っていくのだ。いつも聖霊の声に耳を傾けて従う訓練をすれば、細かいことまで見分けられるようになる。

このように訓練ができた時こそ、真理のとおりを守り行おうと決心すれば、そうできる力が湧いてくる。祈りも一時間しようと思えば一時間できるし、二時間しようと思えば二時間できる。毎日聖句を一節暗唱して、聖書を一章以上読もうと決心すれば、そのとおりにできる。だから、いつも秩序に従って調和をとりながら行えるのだ。

愛する聖徒の皆さん、誰でも心を砕いて罪を告白してイエス・キリストを受け入れれば、賜物として聖霊を受ける(使徒2:28)。御霊によって霊を生みながら御霊の九つの実を結べば、求めるものは何でも神が下さる生き方ができる。この世のどんな宝石とも比べられない尊く美しい御霊の実を豊かに結び、思う存分神に栄光を帰されるように、主の御名によって祝福して祈る。



Tel: 82-2-818-7063
Fax: 82-2-818-7048
www.manmin.org
e-mail: jujinkyung@hotmail.com



Tel: 82-2-824-7107
Fax: 82-2-813-7107
www.gcnetv.org
e-mail: webmaster@gcnetv.org

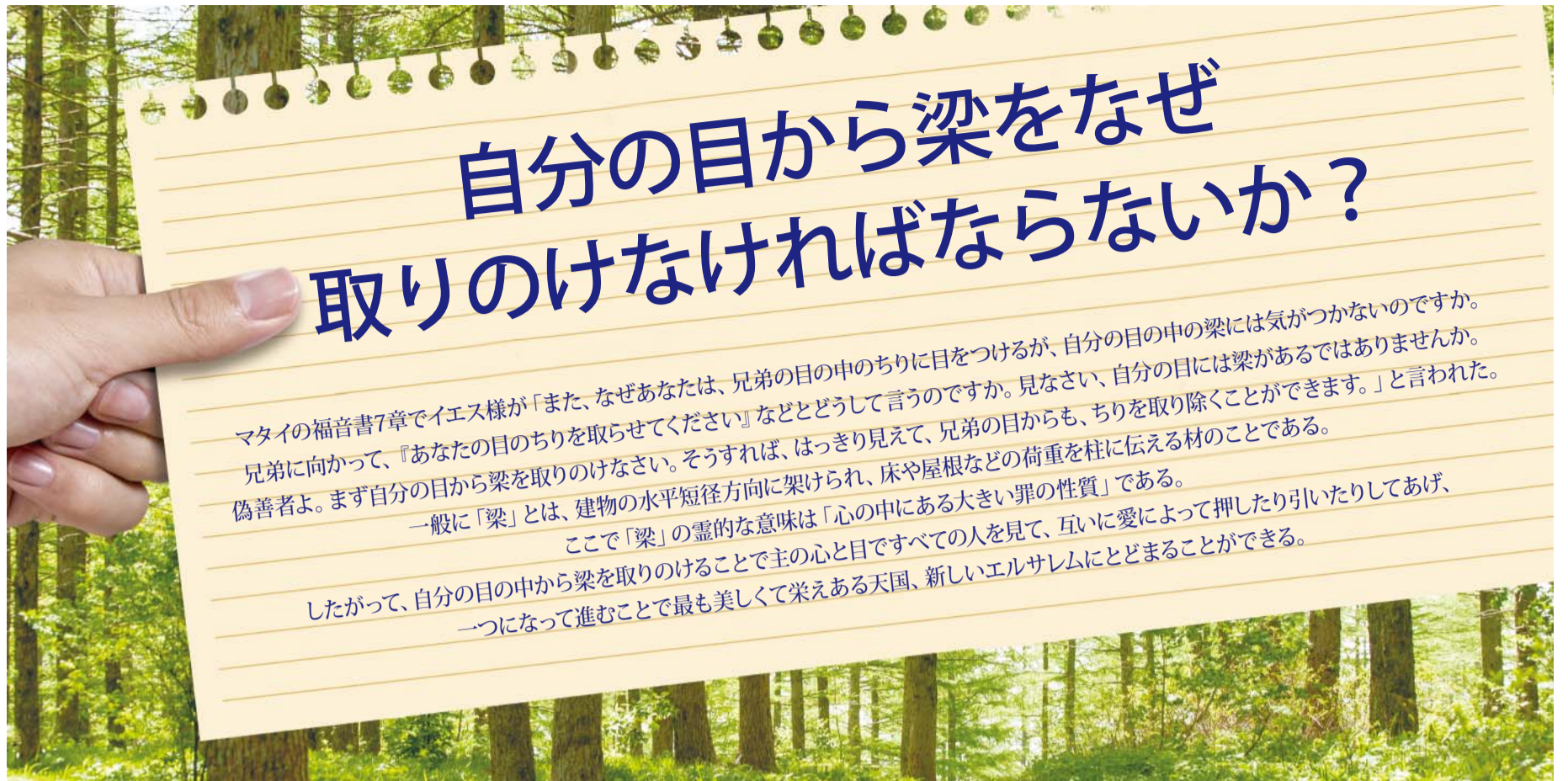


Tel: 82-2-818-7039
Fax: 82-2-830-5239
www.wcdn.org
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

万民ニュース

Japanese

発行人: イ・ジェロク
編集者: ピン・グンソン
www.manmin.org/Japanese
www.manminnews.com
編集発行: 万民中央教会
〒08389 韓国ソウル市クロ区デジタル路26キル29
TEL: 82-2-818-7063 FAX: 82-2-818-7048



自分の目から梁をなぜ取りのけなければならぬか？

マタイの福音書7章でイエス様が「また、なぜあなたは、兄弟の目の中のちりに目をつけるが、自分の目の中の梁には気がつかないのですか。兄弟に向かって、『あなたの目のちりを取らせてください』などどうして言うのですか。見なさい、自分の目には梁があるではありませんか。偽善者よ。まず自分の目から梁を取りのけなさい。そうすれば、はっきり見えて、兄弟の目からも、ちりを取り除くことができます。」と言われた。

一般に「梁」とは、建物の水平短径方向に架けられ、床や屋根などの荷重を柱に伝える材のことである。

ここで「梁」の霊的な意味は「心の中にある大きい罪の性質」である。

したがって、自分の目の中から梁を取りのけることで主の心と目ですべての人を見て、互いに愛によって押したり引いたりしてあげ、一つになって進むことで最も美しくて栄えある天国、新しいエルサレムにとどまることができる。

「梁」は
さばいて当て推量
するようになる
根本的な理由

「さばくこと」とは、良いか悪いか、正しいか正しくないかを問い詰めて、たいてい相手の悪くて正しくない面を現す時に使う。また「当て推量」とは「確かな根拠もなく事実を推しはかること。」で、あてずっぽうに憶測して、事実と関係なくそれを正しいと思うことだ。

このようにさばいて当て推量をする人は自分の目の中に梁があることを知るべきである。心の中に大きい罪と悪の根がある人は、他の人の小さい過ちを見てもおおってあげないで、現わして指摘しようとする。



もちろん、相手を正すために愛をもって指摘しなければならない時もある。しかし、自分の目の中に梁があれば、悪をもって指摘することになるので、相手を悟らせるよりは苦しみを与え、つまづかせることがある。

梁がある人は自分が間違っていることが悟れず、みことばで悟らせ

ても、ほとんどが自分と関係のないみことばだと思って、アドバイスを受け入れようとしない。「私は神様を愛してみことばどおりに生きている」と自分は信仰があると思っているが、みことばを聞く時に心の戸を閉ざしているため、自分を発見することもできず、悟れないで相変わらず相手をさばいて当て推量をする言葉を口にするようになる。



しかし、自分の中に霊の愛があれば、相手がいくら偉そうにして高ぶって気に障る行動をしても、憎しみや悪い感情が起きるのではなく、愛をもっておおっていく。梁がないから相手の良い点だけが見えて、その信仰に合わせて理解し、もどかしい心で祈るようになる。

したがって、相手のちりが見えるということは自分の目の中に梁があるからだ悟って、まず自分の目の中から梁を取りのけなければならぬ。そうする時、心の目がはっきり見えて、霊肉ともにすべてをさらに明らかに悟ることができる(エペソ1:18-19)。

「梁を取りのける」とは
心にある大きい
罪の性質を
引き抜いてしま
うという意味

心にある大きい罪の性質を引き抜いてしまえば、小さい罪の性質も自然になくなる。木の大きい根が抜ける時、ひげ根も抜けてくるように、最も捨てにくい大きい罪の性質をまず集中的に引き抜けば、小さい罪の性質が自然に抜けるのだ。このように「目の中から梁を取りのける」とは、心にある大きい罪の性質を引き抜いてしまうという意味だ。

たとえば、憎しみという罪の性質を引き抜いて愛で満たすならば、そねみやねたみのような罪の性質はなくなる。したがって「いつ心の罪の性質を全部捨られるのだろうか」と心配する必要はない。もし家から梁を取りのければ、家が崩れるしかない。このように、最も捨てるのが難しい罪の性質を集中的に祈って断食して捨てていけば、すみやかに変えられて御霊に属する心になれる。



自分の目の中から梁を取りのければ、たとえ相手のちりが見えたとしても、さばいて罪に定めたり、他の人に伝えない。真実の愛でアドバイスをするから、相手も感動して、自分の過ちを悟って変えられることができる。

以前罪をたくさん犯して罪の性質が深く根を下ろしているならば、それだけもっと努力して熱心に捨てていかなければならぬ。移り変わることなく行っていけば、結局その罪の性質が抜けるという聖霊の力を体験できる。

たとえてみると、黒い水で一杯の器にきれいな水を注ぎ続けければ、その水は澄む。このように心の罪の性質も、真理のみことばと愛の行いで満たし続けていけば、それが抜けて御霊に属する心に変えられる。しかし、黒い水にきれいな水を注ぎながらも、また黒い水を注いで、またきれいな水を注ぐを繰り返すならば、黒い水が澄んだ水に変わることはできない。同じように、罪の性質を引き抜くために努力しながらも、相変わらず真理でないものを受け入れているならば、その罪の性質を捨てることのできないのだ。



〈第一コリント2:15〉に「御霊を受けている人は、すべてのことをわきまえますが、自分はだれによってもわきまえられません。」とある。自分の目の中から梁を取りのけた人はどんな悪も行うはずもなく、自分の知識や思いでわきまえるのではなく、真理である神のことばによって見分けるのだ。すべてのことを善と愛の心で見分けて、正しくわきまえられるのだ。それで、すべてのことをわきまえることができ、だれによってもわきまえられない。

時々、悪い人々が神の人を憎んでさばくことがあるが、それは彼らの悪の中から出て来るのであり、神と何のかかわりもない(ヨハネ3:20)。創造主なる神おひとりだけがさばきを行う方であり、被造物である人は律法を守る者だ。したがって、律法の悪口を言い、さばく悪い者たちは神の御前に罪の壁を積むだけである(ヤコブ4:11)。

8月支教会スケジュール

8月13日(土)~15日(月)	県文化センター	日本万民夏季キャンプ(講師:イ・セソン牧師)	8月28日(日)	大阪万民教会	リバイバル聖会(講師:キム・モニカ牧師)
8月31日(水)	飯田万民教会	権能いやし聖会(講師:柳 スンギル牧師)	8月28日(日)	東京田端万民教会	特別いやし集会(講師:ジョン・キョンテ牧師)
8月28日(日)	舞鶴万民教会	リバイバル聖会(講師:キム・マルコ牧師)			

「聖潔の福音を通して 教会と聖徒が祝福されています」

レイモンド・カンデラリア牧師(43歳、フィリピン金の信仰教会)



私は牧会を始めて19年になりましたが、つい2年前までは羊の群れを牧することにおいてみことばと現実の間で葛藤がありました。

2015年2月、インマヌエル・ゴンザレス牧師から恵み深いセミナーがあると聞いて、参加してみました。万民中央教会の堂会長イ・ジェロク牧師の代表的説教「十字架のこぼし」「レビ記講解」「信仰の量り」をカピテ万民教会の担任チョ・チャニョン牧師が伝えましたが、非常に明快なメッセージでした。

セミナーの後、イ・ジェロク先生の著書『十字架のこぼし』『誘惑に陥らないように、目をさまして、祈っていない』『信仰の量り』を読みました。その内容は純粹

に聖書に基づいていて感動しました。核心は「なぜイエスが私たちの救い主なのか」という疑問に対する答えでした。聖めの福音は罪と悪を捨てて心の割礼をすることを強調しています。これで神様に喜ばれて幸いな生き方ができる方法

を悟り、天国への希望を持つようになりました。

昨年2015年8月初め、フィリピンの牧会者たちと一緒に「万民夏のキャンプ」に参加しました。当時、全国に高温注意報が出されていたのに、キャンプ場は実に涼しくてさわやかでした。そこで天上の風を体験しました。また、天からトンボの群れが降ってきて体にとまるのを見ました。韓国と世界各国から来た万民の聖徒たちが愛によって一つになり、互いに謙虚に仕えている姿にも恵みを受けました。

私は万民中央教会に導いてくださった神様に感謝しています。フィリピンに戻った後、教会と私の信仰に大きな変化が起こりました。私の祈りが変わったし、みことばをどう武具として身につ

けるべきかを悟ったので、みこころのとおり生きようと努力するようになりました。その上、聖めの福音をさらに確信を持って伝えるようになったのです。聖徒たちは恵みを受けて、信仰生活が新しくなりました。それ以来日々の暮らしに祝福があふれています。このような姿を見ると私も幸せです。

2016年5月、フィリピンの牧会者たちと一緒に再び万民中央教会を訪問しました。私は堂会長先生の生き方に深く感動しました。先生は絶えず祈り、愛と献身で聖徒に仕え、へりくだった心で神様にすべての栄光を帰しておられます。

私たちは礼拝とダニエル徹夜祈禱会、万民祈禱院の集会まで参加しました。海水魚と淡水魚が共存しているムアンの甘い水水族館へ行き、奇蹟のみわざをこの目で見ました。妻も一緒でしたが、ダニエル徹夜祈禱会の時、神様の臨在を感じて、まるでそのふところに抱かれているようだったそうです。万民賛美を聞いてるうちに聖霊に満たされて涙で祈ったと言いました。

このすばらしい万民中央教会を見習っていきたくと思っています。終わりの時に真実の師に出会って聖めの福音を聞き、神の力あるわざを体験して魂のために生きていけるように導かれた神様にすべての感謝と栄光をささげます。

「全国フェンシング選手権大会で個人戦優勝、神様に頼った結果です！」

キム・ヒョンギョ兄弟(19歳、教会学校高等部3年生)

母のおなかにいた時にうちの教会に来た僕は、中2の時にフェンシングを始めました。初めはただ好きでしていましたが、放下後つらい練習が夜まで続いた時は、疲れてあきらめなくなりました。でも峠を越えるたびに実力が少しずつ向上して、やりがいを感じるようになりました。

今年高3、受験生になった僕は目標にしていた「韓国体育大学」進学のために良い成績を上げようと必死になっていました。これまで信仰によって自分の夢をかなえた聖徒さんたちのたくさん証しを聞いて、僕も神様に頼ることができました。前は学校と練習で祈る暇はないとばかり思っていました。でも愛の豊かな父なる神様は僕のこんな事情をよく知って



おられると思ったので、しばらくベッドの上でひざまずいたり、時には歩きながらでも祈るようになりました。

今年3月、今年度初の競技「第45回会長杯全国男女フェンシング選手権大会」を控えて、僕は試合をする時だけでなくトレーニングの時も、堂会長イ・ジェロク牧師先生の電話自動応答サービスのいやしの祈りをいつも受けました。結果は金メダルでした。とてもうれしかったし、自信が湧いてきました。

4月に開かれた「第10回韓国中高生フェンシング連盟全国男女種別選手権大会」でも、前月の大会の時のようにしたらいさと思っていました。ところが、その日は試合前にコーチが携帯をしまいなさいと言われて、競技場で堂会長先生の電話の祈りを受けられなくなりまし

た。携帯を借りて祈りを受けようかとも考えましたが、「前の試合の時、金メダルを取ったから大丈夫さ」と思って、祈りを受けずにあまり考えもしないでそのまま試合に臨みました。ところがベスト32から落ちてしまったのです。「なぜ負けたんだろう」と考えてみると「神様に頼らないで自分の力でしようとする心が大きかったんだなあ」と悟りました。試合の結果は残念でしたが、失敗の原因を悟ることになってとても感謝しました。

それで、5月7日に開かれた「第54回全国男女種別フェンシング選手権大会」では、進学する大学を決定する最後の試合だったし、4月の時のように後悔しな

いために神様に完全に頼ろうと思いませんでした。朝起きて堂会長先生の「一日を始める祈り」を受けたし、試合のために先生の祈りを受けた時に録音した音声ファイルを一日中繰り返して聞いて、試合に臨みました。技がすいすい決まって、不思議なほどコンディションが良く、からだは軽かったのです。なぜか知らない力が湧いて、集中もよくできました。

結果は高等部男子サーブル個人選金メダルと団体戦銀メダル、二つのメダル獲得でした。ハレルヤ！良いものを下さる神様にすべての感謝と栄光をお返しし、祈ってくださいました。結果は高等部男子サーブル個人選金メダルと団体戦銀メダル、二つのメダル獲得でした。ハレルヤ！良いものを下さる神様にすべての感謝と栄光をお返しし、祈ってくださいました。結果は高等部男子サーブル個人選金メダルと団体戦銀メダル、二つのメダル獲得でした。ハレルヤ！良いものを下さる神様にすべての感謝と栄光をお返しし、祈ってくださいました。



▲今年5月、大会で試合をリードしているキム・ヒョンギョ兄弟(右)

主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

・イエス・キリスト飯田万民教会
〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4
T) 0265-56-8286
<http://iidamanmin.to.cx/>

・名古屋万民教会
〒465-0014 名古屋市長東区上菅 1-916
T) 052-774-8874

・イエス・キリスト山形万民教会
〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4
T) 0237-43-0771

・イエス・キリスト別府万民教会
〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41
T) 0977-23-8980

・イエス・キリスト大阪万民教会
〒591-8023 大阪府堺市中百舌鳥町 5-775-15
T) 072-220-5289
<http://www.osmanmin.com/>

・イエス・キリスト旭川万民教会
〒071-8144 北海道旭川市春光台4条 3丁目 11-23
T) 0166-53-0652

・イエス・キリスト東京田端万民教会
〒114-1102 東京都北区田端新町3丁目36-1 栄ビル2F
T) 03-3809-3326
<http://tabata.manmin.or.kr/>

・イエス・キリスト松本万民教会
〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343
T) 0263-57-0003

・イエス・キリスト舞鶴万民教会
〒624-0913 京都府舞鶴市上安久 138
T) 0773-75-5656
<http://www.manmin.jp/>

・岡山万民教会
〒716-1321 岡山県高梁市有漢町有漢3206
T) 0866-57-9691

・イエス・キリスト東京万民教会
(東京万民宣教センター)
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13
T) 03-6915-1740

・イエス・キリスト沖縄万民教会
〒901-2212 沖縄県宜野湾市長田1-28-10 サンライフ米須301号
T) 098-988-9472